

代表質問項目

平成28年3月4日

大阪維新の会 出雲輝英

○ 前 文

○ 子育て教育環境の充実などについて

(1) 教育センターの機能充実について

教育センター内の「カリキュラム改革推進室」についての認識と、今後の支援等に対する市長の所見は。

(2) 英語イノベーション事業について

グローバル社会に十分に対応できる人材の育成に向け、本当に使える英語教育の実践が必要だが、今後の英語教育についての市長の所見は。

(3) 公募校長について

公募人材の活用を掲げておられるが、今後、校長公募をどのように推進していこうと考えておられるのか。また、成果なども共有して広げて欲しいと考えるが、市長の所見は。

(4) 塾代助成事業について

継続して実施するとともに、助成対象者を拡大すべきであるとするが、市長の所見は。

(5) 青少年指導員について

現状の市の事務局機能を継続し、指導員の声を反映して青少年の健全育成に取り組むべきと考えるが、市長の所見は。

○ 市民の暮らしを守る福祉等の向上

(1) 特別養護老人ホームの整備について

多床室について、広域型特養の整備にも拡大していくべきと考えるが、市長の所見は。

(2) 住吉市民病院で実施している事業について

現在、住吉市民病院が果たしている役割を、廃止後もしっかりと引き継いでいかなければならないと思うが、市長の所見は。

○ 防災体制の更なる充実、震災対策の推進について

(1) 防潮堤の耐震・液状化対策について

① 厳しい財政状況のなか、計画どおり10年間で完了できるのか、市長の所見は。

② 浸水の不安を感じる、ほとんど使われていない運河や河川は埋め立てるべきと考えるが、市長の所見は。

(2) 災害時における行政区間での連携について

① 湾岸地域における災害特性を踏まえた、行政区間での連携に関する現状の取組みについて、大正区長の所見は。

② 行政区間であっても具体的な相互応援の協定を締結しておくことで、スピード感のある対応が可能と考えるが、市長の所見は。